

# 国土交通省 事務始め

総合職事務系採用チーム



国土交通省

# 「国土交通省」

あなたはこの名前を聞いて何を思い浮かべますか？

道路、ダム、コンクリート、建設現場、守り、男社会…

そのような思い込みを持たれていませんか…？

実は身近なところに  
国土交通省が  
かかわっています。



住宅



物流



道路



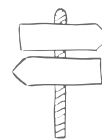
気象予報



下水道



自転車



# ＼ワクワクする／ ニッポンの 枠組みをつくる

国土交通省は、人々の身近な暮らしを支え、安心・安全を守りながら、まちづくりやインフラの整備、観光客の増加に向けた取組などを通じて、人や企業が躍動するニッポンを実現する役割を担っています。



# ニッポンを将来へ引き継ぐ

これまで世界が経験したことのないような人口減少・超高齢社会を迎えている日本。

生活サービス機能と居住を拠点に誘導し、公共交通で結ぶコンパクト・プラス・ネットワーク等の推進を通じて、地域の魅力の維持・向上を図っています。

## <取組例>

- コンパクトシティの形成支援
- スマートシティのモデル事業の推進
- 空き家の除却や利活用に対する支援
- マンションの維持管理の適正化 など



富山県富山市内の様子(中心市街地を走るLRT)



スマートシティでの導入が期待される次世代モビリティ

# ニッポンに海外から呼び込む

一人でも多くの外国人の方々に日本を訪れていただくべく、海外に日本の各地の魅力を積極的に発信。

「また来たい」と思ってもらえるような受け入れ環境の整備も行っています。

## <取組例>

- 官民一体での訪日プロモーションの実施
- 主要観光地における多言語対応の促進
- 健全な民泊サービスの普及
- 観光地域づくり法人(DMO)の育成 など



埼玉県川越市内の様子(蔵の街並み)



富山県南砺市の様子(五箇山合掌造り集落)

# ニッポンを災害から**守り抜く**

地震、津波、台風…。日本は古くからさまざまな自然の猛威と戦ってきましたが、近年の気候変動により災害が頻発化、激甚化しています。

その中で、大切な命と当たり前の暮らしを守るべく、ハード・ソフトの両面から対策を進めています。

## <取組例>

- 河川の堤防、下水道等の防災インフラの整備・維持管理
- 建築物の耐震化の推進
- ハザードマップや災害時タイムラインの策定支援
- 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)による被災状況の把握や道路啓開 など



台風19号の際の長野県長野市千曲川流域の様子



東日本大震災時のTEC-FORCEによる道路啓開の様子

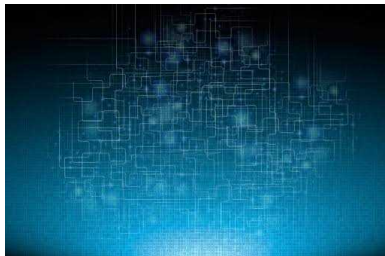
# ニッポンを動かしつなげる

人口減少・少子高齢化が進む中、高齢者の運転免許の返納も増えており、その受け皿となる地域の移動手段の確保は喫緊の課題です。


ICTや自動運転などの新たな技術の利活用も含め、地域の公共交通の維持・活性化に取り組んでいます。

## <取組例>

- 地方鉄道、バス路線等の地域公共交通の確保・維持
- 新たなモビリティサービス(MaaS)の普及促進
- 運行情報のオープンデータ化の推進
- 自動運転に係るルールの整備                      など








ユニバーサル  
デザインの推進

# 実はこれも 国土交通省


人々や企業の活躍の場を  
デザインする仕事



物流業の  
生産性向上



建設業の  
働き方改革



都市・航空の  
国際競争力強化

# 国土交通省の全体像

## 国土交通省

赤羽 一嘉 国土交通大臣

御田川 信英 国土交通副大臣

青木 一彦 国土交通副大臣

門 博文 国土交通大臣政務官

佐々木 紀 国土交通大臣政務官

和田 政宗 国土交通大臣政務官

藤田 耕三 国土交通事務次官

山田 邦博 技監

藤井 直樹 国土交通審議官

由木 文彦 国土交通審議官

栗田 卓也 国土交通審議官

大臣官房

省全体の総合調整、会計、情報公開、広報、人事、福利厚生、監察など

総合政策局

省全体の総合的かつ基本的な政策、総合的な交通体系の整備、調査・統計など  
 ……MaaS、物流業の働き方改革

国土政策局

国土形成計画全国計画、国土利用計画、土地利用基本計画など  
 ……中山間地域の振興(「小さな視点」制度)

土地・建設産業局

地価対策、不動産の鑑定評価、土地情報、地価の調査、建設市場など  
 ……所有者不明土地問題

都市局

大都市の機能の改善、都市計画事業、市街地の整備改善、駐車場など  
 ……スマートシティ、コンパクトシティの推進

水管理・国土保全局

河川・海岸の整備・利用・保全その他の管理、水資源政策、下水道など  
 ……防災、首都圏外郭放水路・ダムとの観光活用、魅力的な河川空間づくり

道路局

道路の整備・利用・保全その他の管理、有料道路事業、自転車の活用の推進など  
 ……道路空間の賑わい創出、道の駅、インフラ老朽化対策

住宅局

住宅の供給・建設・改良・管理、住宅の居住環境の整備、建築物の敷地の整備など  
 ……空き家対策、中古住宅の流通促進、マンションの維持管理・建替え、団地再生

鉄道局

鉄道・軌道の整備、鉄道・軌道事業、鉄道の安全の確保、鉄道車両等製造事業など  
 ……北陸・北海道・九州新幹線の整備、鉄道の海外展開、鉄道におけるテロ対策

自動車局

道路運送・道路運送事業、自動車の登録、道路運送・運送車両の安全の確保など  
 ……自動運転、運輸業の働き方改革、過疎地における自家用有償旅客運送

海事局

水上運送・水上運送事業、船舶の安全の確保、船舶の設備に係る海洋汚染防止など  
 ……船舶の環境対策

港湾局

港湾・航路・港湾に係る海岸の整備・利用・保全・管理、港湾運送・港湾運送事業など  
 ……港湾の国際競争力強化、クルーズ船による訪日客の誘客

航空局

航空運送事業、航空従事者の教育・養成、飛行場の設置・管理・環境対策など  
 ……首都圏空港の競争力強化、地方空港のコンセッション、空港職員の働き方改革

北海道局

北海道の開発に関する総合的な政策、北方領土隣接地域に関する政策など  
 ……アイヌ文化の振興

政策統括官

土地利用、交通施設の整備、地理空間情報の活用の推進、土地政策など

国際統括官

国際関係事務の調整  
 ……インフラシステムの海外展開

(外局)

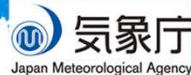
観光庁

観光地及び観光施設の改善  
 その他の観光の振興など



気象庁

台風等の自然現象の常時監視  
 気象予報・警報など



運輸安全委員会

航空・鉄道・船舶事故等の原因を  
 究明するための調査及び研究など

海上保安庁

海上における治安の維持、海難救助、  
 船舶交通に関する規制など



赤字: 最近のトピックス



58,493名

令和元年度定員

6兆8,609億円

平成31年度一般会計予算

1,574か所

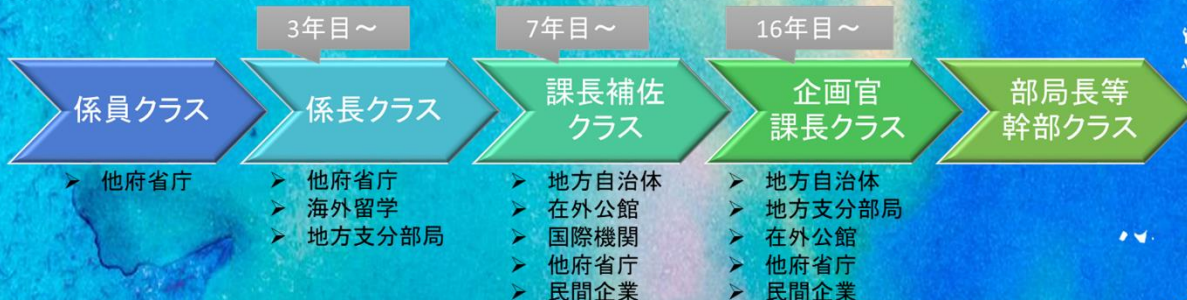
地方整備局、地方運輸局等の地方支分部局・事務所数

活躍の場は地方から世界まで。

海外派遣先:約200名(アメリカ大使館、EU代表部、OECD等)  
地方公共団体への出向者:約500名(※震ヶ関で最多)

# キャリアパスと研修 <総合職事務系>

総合職事務系については、様々な部局の業務や地方公共団体、在外公館への出向等の経験を積みながら、国土交通行政を牽引する人材を目指します。



係員・係長クラス	課長補佐クラス	企画官・課長クラス
省の中核を担うための基礎づくり	課題解決の最前線で中核的な役割	総合的視野で政策立案・実施
<b>【係員】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>局や課の窓口として法令や政策などの業務に従事。</li> <li>政府・与党や関係省庁の動きの全体像を学ぶ。</li> </ul> <b>【係長】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>課長補佐と議論しながら、政策の下ごしらえを実際に行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の政策分野の主担当になる。</li> <li>関係者からヒアリングをしたり、実際に現場を訪れたりしながら、担当する政策の具体的内容について企画・立案し、実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>培ってきた専門性と経験を活かして、担当分野のリーダーとして政策を牽引する。</li> <li>国際交渉や危機管理等を担当する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>新採用職員研修</li> <li>国会研修</li> <li>政策企画教養研修</li> <li>地方行政研修</li> <li>海上保安業務研修</li> <li>初級マネジメント研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幹部候補育成課程研修</li> <li>官民交流研修</li> <li>海外インフラビジネス研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危機管理・安全保障研修</li> <li>上級マネジメント研修</li> </ul>

# ワークライフバランス

## 【テレワーク】

- 育児や介護等のため必要がある場合、自宅でパソコン等を活用し勤務することができる。
- 職場のメールを省外からスマホやタブレットで閲覧できるリモートアクセスも順次拡大中。



開始時や実施中に自ら行う複雑な設定などはなく、自前のパソコンにUSBを接続するだけでテレワークができるため、非常に使いやすい。

## 【早出遅出勤務】

- 育児や介護等のため必要がある場合、1日の勤務時間を変更することなく、始業・終業時刻を変更して勤務することができる。



保育園へのお迎えがある日は、時間までには必ず退庁しなければならないため、早出勤務で朝の時間を活用できるのはありがたい。

## 【省内保育園利用】

- 国土交通省の庁舎内(中央合同庁舎3号館)に開設された東京都認証保育所に子どもを預けることができる(7時30分から21時00分まで)。

# 国土交通省の働き方改革

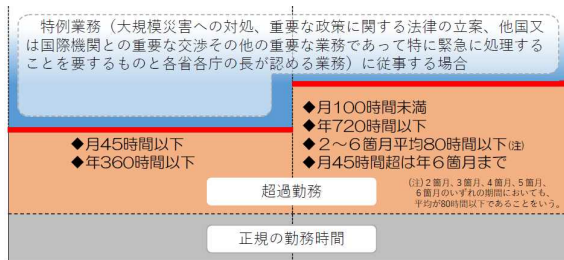
## ワークスタイル改革

- 多様な働き方を可能とするよう、「時間にとらわれない」「場所にとらわれない」ワークスタイルを追求し、それを可能とするシステム面等の基盤を整備。  
⇒ **テレワーク、リモートアクセス、WEB会議**のさらなる導入促進。
- 非効率的な残業を撲滅し、「メリハリのついた働き方」を実現すべく、業務自体を棚卸ししてあり方を見直し。  
⇒ **情報共有方法の効率化、ペーパーレス化、休暇所得**等の推進。
- 幹部から末端の職員まで、一人一人の意識改革を促す。  
⇒ 局長等の **ワークスタイル改革宣言の提示、多面観察**の実施。



## 超過勤務の上限措置

- 国家公務員についても超過勤務の上限措置を導入。
- 原則として **月45時間以下、年360時間以下** (国会対応や外交などで繁忙が左右される部署は月100時間かつ年720時間が上限) に超過勤務を抑えることに。



法律的な業務の比重の高い部署

人事院HPより抜粋

## 国土交通省の仕事のやりがい

### 「この国の将来をデザインし、カタチにする仕事」

この国の10年、20年、30年後を見つめて、どのような地域、まちをつくり、いかに暮らしを支えていくのか。

”日本のグランドデザイン”を考え、具体化する壮大な仕事。

国では珍しく、関わった仕事の成果が具体的なカタチとして現れる仕事。

### 「活躍の場は、霞が関から海外・地域の現場まで」

霞ヶ関での政策立案と現場での政策実施の双方に取り組むキャリアパス。

民間事業者や地方公共団体の方々との協業で築かれるネットワーク。

### 「求められる政策立案力」

まちづくりやモビリティ、観光などの制度面の知識を生かして政策を立案。

日頃の何気ない体験も、課題解決のアイデアに。

### 「人々の暮らしを守り、豊かにするという使命」

日々の業務が新聞やニュースに。大きな使命と責任を感じながら業務に従事。



## <採用HP>

国土交通省 採用

検索



## <LINE公式アカウント(@国土交通省【総合職事務系】)>



説明会情報やインターンシップ情報をいち早くお届けしています。

## <採用情報Twitter(@MLIT\_IPPANJIMU)>



採用イベントに関する情報や採用担当の独り言等をこまめに発信しています。

## <Facebook>



採用イベントに関する詳細な情報の発信や職員紹介等を行っています。

## <Instagram(mlit\_recruit(国土交通省(本省)新卒採用)>



イベント情報や国土交通省にまつわる風景などを掲載しています。

国土交通省  
採用情報